

家庭クラブ通信

令和5年
9月20日(水)
総合生活科2年
家庭クラブ研究班

※家庭クラブ研究班の今年度の活動は、地域の食文化を理解し、継承することで地域の活性化につなげることを目標にしています。

○杉玉って何？

杉玉とは杉の葉を丸めてボール状にしたものです。

杉玉には「今年も新酒ができましたよ！」と知らせる意味が込められています。また「おいしいお酒ができますように」という願いも込められています。



○日本酒と杉の関係

古くから日本伝統のお酒として親しまれてきた日本酒は、日本産の杉と密接な関係があります。

例えば、昔お酒の貯蔵を行うタンクに使用していたものが杉材で作られた木桶、お酒を混ぜるために使われていた櫂（かい）も杉材で作られていました。

このように杉材で作られたものを使用することで爽やかな杉の香りが日本酒に伝わるのです。



○酒と同調する杉玉の色

杉玉はおおむね2月～3月に飾られ始めます。これは新酒が作られる時期です。杉玉は本来緑色をしていて、秋ごろには緑が薄くなり枯れて茶色になります。

緑色（2月～6月頃）は新酒の季節、薄い緑（初夏～夏頃）は夏酒、枯れた茶色（秋頃）はひやおろしの季節です。

このように酒造りの時期と杉玉の色は同調していきます。杉玉の色を見てお酒の熟成具合の変化にも気づくという風情があります。



最後に…

私たち家庭クラブ班は杉玉作りを実際に体験しました。それを第一体育館前の自転車置き場に飾っています。是非ご覧ください!!

